



2017年4月26日

各位

会社名 ヤフー株式会社
代表者の役職氏名 代表取締役社長 宮坂 学
(コード番号 4689 東証第一部)
問い合わせ先 最高財務責任者 大矢 俊樹
電 話 03-6898-8200

当期および前期の連結業績の差異に関するお知らせ

2017年3月期(2016年4月1日~2017年3月31日、以下「当期」)と、2016年3月期(2015年4月1日~2016年3月31日、以下「前期」)の連結業績の差異について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 当期と前期の連結業績の差異

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	税引前利益	当期利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益
当期実績(A) (2017年3月期)	853,730	192,049	193,475	132,634	136,589
前期実績(B) (2016年3月期)	652,327	224,997	226,585	172,492	171,617
増減額(A-B)	201,403	32,947	33,110	39,858	35,027
増減率(%)	30.9%	14.6%	14.6%	23.1%	20.4%

2. 差異の理由

当期の売上高は、ディスプレイ広告の売上が増加したことに加え、前期にアスクル(株)を連結子会社化したことが寄与し、前期比で30.9%の増収となりました。

営業利益、税引前利益、当期利益、親会社の所有者に帰属する当期利益においては、前期と比較して減益となりました。これは、前第2四半期連結会計期間にアスクル(株)の企業結合に伴う再測定益を596億円計上したことに加え、当第4四半期連結会計期間に同社の物流センターにおいて発生した火災に伴う損害額を130億円計上した影響によるものです。

以上